

「地域×学校×スーパー(企業)」の協働事業は 地域力アップの原動力!

赤い羽根共同募金の
街頭募金活動で
新たなつながりが
生まれました!



今年度の取組みの中から
2つの事例をご紹介します!

大隅東地域 | 地域×スーパー(企業)

大 隅東地域では、昨年10月14日(水)にライフ江口店で街頭募金を実施しました。

同 店での街頭募金は初めてでしたが、参加者はコロナ対策としてフェイスシールドを着用し、熱心に呼びかけをしていました。今回この場所を選んだのは、『普段、地域の人たちがよく買い物に行く慣れ親しんだお店だから』とのことでした。ご協力いただいたなかには「町会でも募金したけどね」と笑いながら募金される方もいました！

今 回の活動により、地域と地元のスーパーとの新たなつながりが生まれました。



赤い羽根共同募金のご報告

～コロナ禍のなか、令和元年度を上回ることができました！～

皆様の心温まる支援・ご協力 ありがとうございました！

今年度の赤い羽根共同募金は、合計10,045,962円(令和2年12月31日現在)でした。皆様からの募金は、地域の社会福祉活動を支える貴重な財源です。府共同募金会を通じて、府下の社会福祉協議会をはじめ、さまざまな福祉施設や団体に配分され、地域福祉の推進に活用させていただきます。皆様の心温まるご支援・ご協力に心から感謝を申しあげます！

共同募金は「自分の町を良くするしくみ」です！

区内の募金の約70%が区内の福祉のまちづくり活動に、約30%が府下の広域的な福祉課題の解決のため使われています。詳しい使い道は、「赤い羽根データベースはねっと」で公開しています。

はねっと 東淀川 検索



新庄地域 | 地域×学校×スーパー(企業)

新 庄地域では、関西大学北陽中学・高等学校の生徒が12月19日(土)、イズミヤ上新庄店において街頭募金を実施しました。関西大学北陽中学・高等学校は、毎年、学校募金として共同募金へご協力をいただいていますが、街頭募金への参加は初めてです。また、北陽高校はクラブ単位で、新庄小学校「児童いきいき放課後事業」の参加児童とのスポーツを通じた交流や、下校時における見守り活動に取り組むなど、地元地域との連携を深めてこられました。

今 回の街頭募金は、『ボランティア活動でお役に立ちたい』という中学・高校の思いと、『地元の学生にも気軽に来てもらい、店舗内の空きスペースを活用し、何か交流ができれば』という店舗の思いが一致し、「中高生が合同でスーパーと協働することを応援しよう』という新庄地域の協力のもと実現しました。

コ ロナ禍で大きな声を出せない中、マスク越しからも伝わる生徒の爽やかな笑顔に、「頑張ってね」とやさしく声を掛けながら募金してくださる多くの来店者や、その姿を微笑ましく見守る地元の人たちの姿が印象的でした。

リ ズミヤ上新庄店」と『関西大学北陽中学・高等学校』の関係者は、今回この取組みを出会いのきっかけに、「新庄地域でのお互いの存在を活かした今後のコラボ企画にワクワクしています」と話されていました。そのワクワクが地域全体に広がり、『つながりを絶やさない地域づくり』という共同募金のテーマと連動した新たな活動に繋がっていくことを期待しています。



(内訳)

戸別募金	6,934,375円
バッジ募金	2,186,000円
街頭募金	327,315円
学校募金	261,328円
法人募金	292,944円
その他	44,000円